



厳しい寒さが続きますが、子どもたちは元気いっぱい過ごしています。

先日は発表会の参観、ありがとうございました。

ぱんだ組も残り1か月となりました。1日1日を大切に、今月も思い切り楽しんで過ごしたいと思います。



★2月のぱんだ組★

4日に豆まきがありました。「鬼さんやっつける！」と意気込んでいる子どもたちでしたが、いざお面をつけてホールに集まると、少し不安そうな表情でした。掛け声の練習をしている時に鬼の声が聞こえると、動きが固まり、きょろきょろとあたりを見渡す様子から鬼を怖がっていることが伝わりました。鬼が登場すると、豆を投げ、「鬼は外！福は内！」と掛け声も出しながら、一生懸命やっつけようとする姿がとても頼もしかったです。鬼が退散していくと、「疲れた…」「怖かった…」と呆然としている姿も見られ、豆まきに全力で取り組むことが出来たようでした。

給食では、恵方巻を食べました。「おしゃべりせんと食べたら願い事叶うんやって！」と誰かが言うと、みんなが黙々と食べている様子が見られました。食べ終わった後、「何を願ったの？」と聞くと、「うーんと、内緒！」と言って教えてくれませんでした。黙々と食べ、何かをお願いする姿は子どもらしく、かわいらしかったです。

豆まき後は、給食やおやつなどで大豆が出てくるたびに、「いっぱい食べて体の中の悪い鬼やっつける！」と、大豆を使った料理をおいしく食べることができました。



発表会を終え、ほっとしている子どもたちは、いよいよ進級に向けて少しずつ意識を高めています。「もうすぐきりん組さんになる」「次は私たちがきりん組！」と話しながら進級する喜びを感じる子や、「もう今のきりん組さんと遊べなくなる…」と寂しそうな子もいて、様々です。

きりん組になると、日々の活動も今よりさらに増えます。子どもたちと、きりん組になったらどんなことをするか聞いてみると、「お当番さんがお集まりの時に前に立つ」「給食の前には、御仏様にお膳をお供えする」などが挙がり、普段きりん組の子どもたちがやっている活動をよく見ていて、憧れを抱いていることが分かりました。

きりん組への憧れは発表会練習中もたくさん見られました。発表会の劇練習を見学する機会も多く、セリフや歌、ダンスを自然と覚え、普段の遊びの中にも劇遊びを取り入れる姿が見られました。特に歌とダンスは子どもたちも大好きで、誰かが歌いだすと、自然とみんな歌いだし、大合唱です。「来年は劇するんやな」「私は何役がいいかな～」など、みんなでお話ししながら来年の発表会に期待感を持っているようでした。

いよいよぱんだ組も残り1か月です。より自信をもって進級できるよう、様々な活動を通して、成長を見守っていきたいと思います。

2日(月)	体操教室
3日(火)	ひなまつり
4日(水)	ありがとうクッキング
5日(木)	交流給食
12日(木)	交流給食・歯科健診
13日(金)	お誕生会・お別れ会、身体測定
19日(木)	1号修了式
23日(月)～	1号春休み
31日(火)	修了式



※先月のクラスだよりでもお知らせしたとおり、3月4日(水)にありがとうクッキングを行いますので、エプロン・マスク・三角巾の用意をお願いいたします。
※持ち物や衣服など、記名がないもの・消えかかっているものがないか今一度ご確認をお願いいたします。